

建築大工Q & A

Q 1 : 「1. 競技時間 ・ 標準時間5時間」とあり、延長時間の定めがないのですが、「4. 注意事項 ・ 標準時間を超えて作業を行った場合は、超過時間に応じ減点する。」とあります。競技時間+延長時間が実際の競技時間と判断してよろしいか。

A 1 : 標準時間=打切り時間としています。注意事項の(8)については、削除訂正いたします。

Q 2 : 使用工具の中に「さしがね」とあるが、昨年の参加者の中に市販のさしがねを切断加工してあるものがいたが、そのようなものも使用工具としてよいか。

A 2 : 使用工具は一覧表にあるもので、市販しているものとしており、それを加工して使用することについて、加工することが競技者の有利となると判断した場合は、競技委員の判断で使用不可とすることがありますが、特段有利となると判断できない場合は、使用可とする場合もあります。

Q 3 : 垂木と垂木掛けの角取り合いでは、垂木掛け角より多少垂木面が、水平で0.6ミリ程度垂直で0.3ミリ程度落ちるように思うが、それについては、少し大きな糸面取りとして処理してよろしいか。

A 3 : 垂木と垂木掛けの角取り合いについては、垂木掛けを面取りして垂木の上端と合わせるように納めます。

Q 4 : 材料加工時に作業台の上で、のこぎり加工、のみ加工をしてよろしいか。また、作業床に直接加工材を置き作業してよろしいか。

A 4 : 材料加工時に作業台の上で、のこぎり加工、のみ加工をすること、及び作業床に直接加工材を置き作業することについては、差し支えありません。

Q 5 : 釘の留め方で、課題図を見るとねこ以外打ちかけ指示のように見えるが、当日は、打ち込みとすると考えてよろしいか。

A 5 : 釘は全て打ち掛けでなく、打ち込みとしています。課題図で打ち掛けのように見えるのは、釘位置をわかりやすく示すためです。